

## 甲賀市追加認定分

### 【佐治城跡】

市指定史跡。甲賀町小佐治集落の北、野洲川方面を見下ろす丘陵上に位置する。城主は佐治氏(小佐治氏)とされ、織田信長の近江侵攻に伴いその配下となったが、天正13(1585)年に羽柴秀吉の領地没収に対しては籠城して抵抗、堀秀政・中村一氏に攻められ落城したとされる。



### 【甲賀流忍術屋敷】

甲賀望月氏の本家旧宅で、江戸時代元禄年間の建物と言われる。内部には抜け穴や隠し階段、どんでん返しなどのからくりが施されており、現存する忍者の屋敷として貴重である。かつては製薬や売薬業も営まれていた。

